

「Versal adaptive SoC: Quick Start」または「Versal AI Engine: Quick Start」をオンラインで受講した方に向けた講座です。オンラインでは実際に手を動かすことが出来ませんがココで体験していただけます。両コースで用意された演習のなかからご自身で選択して、予め準備された演習環境の中で実施します。ツールを触ってもわからないことがあれば、オンライン講座を担当した講師が立ち会いますので的確なアドバイスが得られます。

残念ながら講座を受けてから時間が経ってしまいVersalの事をすっかり忘れてしまったという方に向けて、午前中はリマインドの講義時間を設けています。こちらの受講は選択可能です。不要な方は【演習のみ】をご選択ください。

このコースの重点は次のとおりです。

- Versal adaptive SoCとAIエンジンについてリマインドする
- ツールを使った演習を実施してVersalのアーキテクチャ、ツールフローを体得する

Versal Device Engines

Scalar Engines

- Built from dual-core Arm® Cortex®-A72 APU and Cortex-R5 RPU
- Provide a 2X increase in performance

Adaptable Engines

- Made of programmable memory cells
- Support legacy designs
- Can be reprogrammed for customized memory hierarchy

SCALAR ENGINES: Dual-Core Arm® Cortex®-A72 Application

ADAPTABLE ENGINES

INTELLIGENT ENGINES

演習4: Vitis Unified IDE での AIエンジン DSPライブラリを使用したフィルターの設計

x86 シミュレーション用のプロジェクトの構築とシミュレーション 手順4

AIE エミュレーション用のプロジェクトの構築とシミュレーション 手順5

インプリメンテーションレポートの解析 手順6

この手順では、カーネルが AI エンジン アレイにマップおよびインプリメントされる方法を説明します。AI エンジンコンパイラは、[Work] フォルダに保存されている多くの有用なレポートを生成します。

6-1. [Analysis] ビューを開きます。

6-1-1. Vitis Unified IDE で [View] をクリックします (1)。

6-1-2. [Analysis] をクリックして、[Analysis] ウィンドウを開きます (2)。

図 25: [Analysis] ビューを開く